



D・E校舎建築CAMPUS PROJECT 活動レポート

No.8

第4回セミナー プログラム

2019年12月11日にD・E校舎建築CAMPUS PROJECT第4回セミナーが開催されました。

紫金寮や東山寮、D・E校舎の植栽設計を手掛けられた(株)日建設計の小谷美美子さんをゲスト講師に招き、当日は約20名の学生が参加しました。

ランドスケープ設計とは何かから始まり、実際に設計された空間を例に、設計する際に考えたこと、調べたことや大事にした点など設計者としての想いをお話いただきました。

新D・E校舎の設計についてもお聞きし、新校舎への期待も高まりました。

座談会では小谷さんがなぜランドスケープに興味をもたれたのか京都女子大学の植栽のコンセプトを思いついたときのお話など貴重なお話を聞くことができました。

当日の様子を紹介します

- ・ ランドスケープ設計とは
- ・ 設計者によるD・E校舎外構の説明
- ・ キャンパス事例を中心とした設計事例説明
- ・ 設計者への座談会

小谷 美美子 (こたに ふみこ)

株式会社日建設計 ランドスケープ設計部所属

1982年生まれ、東京都出身。

東京スカイツリー周辺のランドスケープ基本設計を担当。
灘中学校・高等学校新校舎（屋上・壁面緑化技術コンクール
屋上緑化部門審査委員会特別賞）、京都女子大学紫金寮、
東山寮をはじめ、国内外のランドスケープ設計を手掛ける。



小谷さんが手がけた京都女子大学内の植栽は四文字熟語をコンセプトに、京都という土地、歴史、建物の使用用途に適したランドスケープを設計されたというお話でした。公的な場である学校から私的な場である寮に帰ってくる意識の切り替えができるよう道の設計をされたというお話には寮生からも納得！との声がありました。

ランドスケープという言葉は初めて聞く人も多かったようですが、「これから建物周辺のランドスケープを見る目が変わりそう」「建築物から目を広げ、植栽について考えるのが新鮮でした」といった感想が学生からあり、

「まだ知らない建築関係の仕事を知りたい」「建築に関わる様々な仕事の紹介をしてほしい」といったリクエストもあがりました。



次回のプロジェクトは3月31日の工場見学です！

建築も有名なMIHOMUSEUMと衛生機器メーカーTOTOの滋賀工場を見学します